令和８年度　保健師教育担当者（プリセプター）研修　２日目　グループワーク記録用紙〔演習〕記録シート

※1ページにおさまるように入力してください。

プリセプター経験学習の4つの視点に分けて
それぞれの項目について検討してください。

演習		グループ番号	１０グループ

できていたこと（特にうまくいったこと）	今後やってみたいこと
①新人育成の役割遂行 ・初めて行う業務、慣れていない業務を行う際には事前に声をかけ、事業についてイメージを持って取り組めるよう、目的や注意事項等を伝えることが出来た。 また、終了後に振り返りをすることが出来た。 ・教育担当者の保健活動の中で保健活動の魅力を感じた事例や他機関からの情報を住民支援に役立てることができた事例について、雑談や相談として新人に共有することが出来た。 **②自己研鑽** ・自身が新任者にとって数年後の自己をイメージするロールモデルであることを認識し、自身の職務への姿勢を意識することが出来た。 ・正確な情報提供を心掛け、曖昧な部分は確認して伝えることが出来た。 **③新人育成の共有** ・教育担当者以外に相談できるとよい場面があれば、見守ってほしいことや必要時相談を受けてほしいことを新人もいる場で協力を求めたい職員に伝えることが出来た。 ・新人育成の進捗に応じて教育担当者が助言を受けることが出来た。 **④人材育成環境の改善** ・新人と一緒に調べた情報を含め自身が得た知識や情報、業務の進捗状況等をミーティングの際や業務の合間に他の保健師と共有し、組織としてのボトムアップ及び情報を共有しやすい、発言しやすい雰囲気を作ることが出来た。	**①新人育成の役割遂行** ・定期的に面談を行い、日ごろの様子のフィードバック、気持ちの確認、12か月の目標を共に設定する。 ・新人が研修に参加後、学んだ内容を報告してもらい、今後の保健活動にどう生かしていけそうか、一緒に考える。支援の中で活用できそうな場面があれば、共有する。 **②自己研鑽** ・事業の方向性、対象者への支援の在り方など、明確な答えのないものについては新人や他の保健師と意見を出し合い考える姿勢をもつ。 ・自身が分からないことの質問を受けた際には一緒に調べて情報を共有する。 **③新人育成の共有** ・保健師内で1回/月行っているミーティングの際に、新人の業務遂行の進捗状況を他の保健師とも共有する。 **④人材育成環境の改善** ・ミーティングの際事例検討を取り入れ、新人が様々なケースに触れる機会とするとともに、保健師全体として事例を深める機会とし、支援スキルの向上を図る。

課題となっていたこと（より良くしたいこと）	今後やってみたいこと
①新人育成の役割遂行 ・プリセプター自身も手探りで業務を行う中で、保健活動の目的を伝えることが疎かになってしまっていた。 **②自己研鑽** ・プリセプター自身も、エビデンスをもって新人指導ができるよう、曖昧にしてきた知識について学びを深め、庁内・庁外研修へ積極的に参加していく目標を立てていたが、庁外の研修に参加することが出来なかった。 **③新人育成の共有** ・自分自身のプリセプターとしての指導方法について周囲から助言をもらう機会を設ける時間を作ることが難しかった。 **④人材育成環境の改善** ・新人や上席と面談を実施し、新人教育のために所属内で協力を得たい内容について報告・相談・検討する時間を設けることが出来なかった。	**①新人育成の役割遂行** ・地区活動に出向く時や相談業務に当たる時は、必ず目的を伝えるようにする。 ・得た情報（住民の意見や様子、印象）を共有し、情報の活用方法を一緒に検討する。 **②自己研鑽** ・自身も引き続き、積極的に庁内・外の研修に参加をするとともに、新人に対しても職場内だけではなく外部でも学びを深められるよう、庁内・庁外研修について積極的に周知をしていく。 **③新人育成の共有** ・自分自身の指導に助言をもらうと共に、新人がプリセプター以外のメンバーと面接をし指導方法に関しての意見等を言える機会を作り意見を反映していく。 **④人材育成環境の改善** ・保健師が集まるカンファレンスの場で、新人教育の進捗状況や協力してほしいことを伝えて、組織全体で新人を教育していく環境を整える。 ・会議の場を通して、担当内で知識を共有したり講座を開いたりして、研修を図ったりして、職場内研修ができるように上司へ働きかけをしていく。